

山口市立島地小学校児童が竹の伐採体験を行いました

令和6年9月30日（月曜日）、山口地区林業研究グループ連絡協議会が、山口市立島地小学校の3、4年生児童9名を対象に森林体験学習を実施しました。

この体験学習は、地元徳地の豊かな資源である森林や竹について理解をしてもらうことを目的に実施しました。

児童らは、島地川の河川敷の竹林まで移動し、ヘルメットを着用し準備万端です。

まず最初に竹の切り方を習い、早速、竹の伐採に取り掛かりました。

3人1組で、1本の竹を倒し、残りの6人は、ロープで竹を引っ張ります。

竹は、孟宗竹なので大きくて、なかなか倒れませんでした、みんなで頑張って倒すことができました。

この伐った竹は、竹筏や竹灯籠に使われる予定です。

児童たちは、自分たちが切った竹を利用して行われる今後の工作等を楽しみにしている様子でした。



上手に切れるかな



みんな頑張れ